

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

岡山市地域セミナー 報告書

日時	2019（令和1）年9月19日（木）14：30－16：30
会場	岡山市役所本庁舎7階大会議室
参加者	12名 （岡山市スポーツ振興課3名、岡山市教育委員会2名、推進校担当者5名、日本体育大学2名）
プログラム	<p>14：30 開会挨拶 岡山市スポーツ振興課スポーツ誘致推進室 室長 吉田武生</p> <p>14：35 事業説明 オリンピック・パラリンピック教育推進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の目的と内容について ・オリパラ教育の進め方 ・実践事例について ・計画の立て方と実践について <p>日本体育大学 特別研究員 乳井勇二</p> <p>15：45 情報交換 質疑応答</p> <p>16：15 その他・事務連絡</p> <p>16：30 閉会</p>
内容	<p>セミナーに先立ち、岡山市スポーツ振興課の吉田氏より、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業についてご理解いただき、ご協力をいただければと挨拶があった。</p> <p>続いて、大学側より本事業におけるオリンピック・パラリンピック教育についての方向性と進め方、目的や日程、経費、各種提出書類等についての説明、他地域の実践事例の紹介を行った。2次募集での参画となった岡山市では、特に教員への負担を軽減できるよう、それぞれの学校における教育理念や目標、さらには教育課程にオリンピック・パラリンピック教育の要素を交えて進めてほしいことを強調した。その中で、初年度の取組となることを踏まえ、推進校の先生方の不安を取り除くことができるよう、校種ごとに現時点で決まっているスケジュールや不明点などを話し合い、全体で共有した。</p> <p>情報交換では、岡山市スポーツ振興課より来年度5月に実施される聖火リレーについて、さらには岡山市がホストタウン登録をしているブルガリア選手との交流について、できる限り多くの児童・生徒が聖火リレーに関わるような内容を検討していきたいと説明があり、オリンピック・パラリンピック教育をさまざまな視点から進めていきたいという方針が出された。</p> <p>年度途中となる2次募集での参画となり実施期間が限られているが、具体的な計画について話し合う時間を設けることができ、とても有意義なセミナーとなった。</p>



会場の様子



情報交換の様子